

2015年度より佐賀県では、先駆的な活動をおこなっているCSOとの交流、ノウハウの提供、雇用の創出を目的とし県外で活動するCSOの誘致に取り組んでいます。その第1号となった『特定非営利活動法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ』を武雄市に迎え交流会を開催します。

佐賀県誘致CSO第1号

ダイアログ ジャパン ソサエティ × 武雄 会場 交流会

Dialogue Japan Society

市民

CSO

行政職員等



講師:代表理事 志村 季世恵さんプロフィール

妊婦や子育てに悩む母、心にトラブルを抱える人をメインにカウンセリングを行っており、著作多数。ダイアログ・イン・ザ・ダークを通し、多様性への理解と世の中に対話の必要性を伝えている。

【主な著書】

「さよならの先」(講談社文庫) / 「親と子が育てられるとき」(内田也哉子共著・岩波アクティブ新書) / 「まっくらな中での対話」(講談社文庫)

脳科学者茂木健一郎氏と暗闇での対談

2016年3月19日(土) 19:00~21:00

武雄市文化会館2F 中集会室A

参加 無料 定員20名 下記へご連絡ください。

お申込み・お問合せ

TENつなぎ ten.ten.tsunagi@gmail.com 080-4140-1803 (中村)

DIALOG
IN THE
DARK

【特定非営利活動法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ】

完全に光を遮断した「純度100%の暗闇」で様々な体験をするエンターテインメント「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」を、佐賀で子どもたちのために開催するべく2015年に設立。「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」は視覚以外の感覚や想像力の可能性に気づき、コミュニケーションやチームワークの大切さ・多様性について理解できると評価が高く、世界中で800万人以上が体験、日本でも大手企業が研修に導入している。

ダイアログ・ジャパン・ソサエティの夢

感じる、話す、関わる
誰もがかけがえのない存在であることを自ら感じ
「信じあい、助け合える社会」の復興

ダイアログ・ジャパン・ソサエティの大切にしたいこと

- 人と関わることを喜びにしたい
- 人が人を尊ぶことを大切にしたい
- 人と人が助け合い協力し合うことを大切にしたい
- 感じることを取り戻し命を大切にしたい
- ひとりひとりが生きていてよかった、生まれてきてよかったなど
思える社会を作っていきたい

代表からのメッセージ

家庭においても孤独を 感じる子どもたち

「対話」の重要性が問われる時代となりました。人との繋がりが希薄となり関係性の構築が失われつつある中で、私たちは感じる力と関係性の回復、また多様性の確立を目指しています。

体験型対話を通じて 未来からいまをデザインする

利他的な社会の実現に向けて 必要な「対話の場」を

「利他的」なこの実現には、自らの固定観念、既成概念を外しニュートラルな環境でお互いが関わり、助け合い、違いを認め合いながら話し合う「ダイアログ=対話の場」が必要であると確信しています。

本当の幸せとは…

物質のみが満たされた社会では、倫理と人道的な価値観とを損ないがちであり、誰もが利己的になっていきます。「本当の幸せとは何か」私達はこの一つの問いに、すべての人はすでに持っているそれぞれの能力を活かし、社会に貢献し続けられることだと考えています。

平成27年度 佐賀県 誘致CSO県内CSOおよび市町職員交流会事業

主催 佐賀県男女参画・県民協働課 / 後援 武雄市市民協働課 / 事業受託 TENつなぎ